

第46回「建国記念の日」を考える県民のつどい

テーマ

歴史から神話と現代を考える

1. 講演

「神々の国」に赴任した学芸員

講師：森田喜久男（島根県立古代出雲歴史博物館専門学芸員）

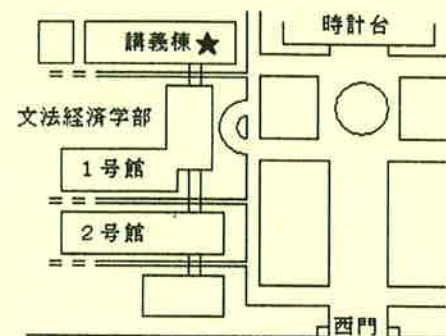
古代史専攻の演者が島根県に神話学専門職員として就職し、新しくオープンする博物館の神話シアターの映像コンテンツ作成を命じられた時、どのような形で取り組んだのか。神話を活かした地域づくりを目指す市民とのコラボレーションをどのような形で進めたのか、そのような中でどのような研究スタイルを身につけたのか。今、演者が考えていることを率直に語る。

2. 報告

考古資料と記紀との接点を考える ～記紀の記述を歴史教育でどう扱うか～

報告者：澤田秀実（くらしき作陽大学准教授）

本発表では古墳から出土する竖櫛を事例に、それが取り上げられている記紀神話が、どこまでが史実と考えられ、どこからが脚色なのかを検討し、記紀神話述作の背景を理解し、歴史教育での記紀の扱い方などを考えてみたい。



日時

2014年2月11日(火・祝日) 13:30～開会

場所

岡山大学文法経講義棟10番講義室

※資料代500円(学生300円)。自動車の方は500円の駐車場代が必要です。

主催「建国記念の日」問題連絡協議会 連絡先:岡山県歴史教育者協議会 TEL 086-256-0624

岡山県高等学校教職員組合 岡山県民間教育研究サークル連絡協議会 岡山県私立学校教職員組合連合 岡山県平和委員会
岡山県歴史教育者協議会 岡山大学職員組合 憲法改悪阻止岡山県各界連絡協議会(岡山県憲法会議) 考古学研究会 日本科学者会議岡山支部